

令和元年度第1回 摂津市文化振興計画推進審議会要点録

○日 時 令和元年6月25日(火) 午前10時00分～12時00分

○会 場 摂津市消防本部3階 会議室

○出席委員(敬称略)

1号委員 杉本 久未子

仁木 裕美

2号委員 森 圭史

朝倉 恵子

安田 真孝

古谷 邦雄

前田 勝子

並田 勝彦

本田 佳郎

○欠席委員(敬称略)

2号委員 近藤 満昭

鴻池 勝彦

尾崎 正敏

太田 堯子

○出席職員 文化スポーツ課

同課長 松本 泰洋

同課長代理 仲野 誠

担当者 西本 光宏

○配布資料

1. 次第

2. 資料① 第2期摂津市文化振興計画進行管理調査報告

3. 資料② 摂津市文化振興計画推進審議会名簿

4. 資料③ 配席図

○案件

1. 第2期摂津市文化振興計画進行状況報告

2. その他 新委員の委嘱について など

○議 事（要点）

議案1. 第2期摂津市文化振興計画進行状況報告

会長 今回は、第2期摂津市文化振興計画の確認となります。事務局から報告書について説明をお願いします。

事務局 ～第2期摂津市文化振興計画進行管理調査報告について説明～

【基本目標1 あらゆる市民が文化に親しみ、地域の特性、資源を生かした取組を推進する】

会長 市美術展について、昨年度、中学生からも募集したとあるが、高校生については普段、どの程度の出品があるか。

委員 高校生は大人としてカウントしているのですが、高校生のみを集計はしていない。中学生は昨年度6名だったが、今後はもっと増やしていきたいと思っている。いろいろな展覧会をみると、中学生でも大人顔負けの作品が多い。中学生の応募を始めたのは、少しでも美術に興味を持ってもらい、将来的にその方面で活躍できる人を発掘したいとの思いから。現在、美術に限らず多方面で若い人の活躍が目立つ。今後も若い力に注目していきたい。学校をまわって気になるのは、顧問の先生がおらず、美術というのがなくなってきたこと。それを寂しく思っている。

委員 国際交流協会が活動報告紙を年4回発行とあるが、他の情報発信の方法はあるか。この方法だけで外国人に十分な情報発信ができるのか。

委員 外国人で特にベトナム人の人は、ホームページを見たと言ってよく来られる。日本に研修制度などで来られる方は、スマートフォンを持っているので、それで調べて来ているようだ。紙よりもインターネットの充実の方が必要と思う。ホームページは日本語に加え、中国語、ベトナム語、英語、せめてその4言語での発信はしてほしいと感じる。

事務局 国際交流協会の情報発信としては、活動報告紙が主で、外国人向けの日本語教室の案内は外国語で作っている。ホームページの情報発信については、日本語のみで、外国語で発信する必要があることは認識しているが、コストなどの問題で実施できていないとのこと。

委員 身体障害者福祉協会文化部の活動について、カラオケはふれあいの里で実施しているが、遠いので参加者が少ない。セッピー号（公共施設巡回バス）が日曜日は運行していない。料理も高齢化により、洗い物や買い物がたいへんになっている。今年から料理もカラオケもやめようという話になり、手作り教室だけになる。「輪い輪い祭り」についても日曜日なのでバスがなく、参加が難しい。土日などもバスを出していただけないか。また、市役所前のバス（市内循環バス）も、駐車場所が以前は玄関前だったが、現在はポリテクセンター関西の前で遠くなってしまった。

事務局 そういった意見のあったことは担当課へお伝えする。

委員 摂津市は安威川をはさんで南北に分断されている。私は鳥飼に住んでいるが、北の行事には行きづらい。どうか方法を考えてもらえないか。

事務局 摂津市は歴史的に安威川以南と以北でまちづくりをしてきた。例えば以北でイベントをすると以南の人が参加しづらい、その逆もある。すぐに解決できる問題ではないが、イベントのあり方や開催の仕方を検討し、全庁的課題として取り組んでいきたい。

委員 文化ホールやコミュニティプラザで展示会をした際、車をとめる場所がない。駐車場を増やしてくれないかとよく言われる。文化ホールで行事をした際には、近隣のスーパーにとめる人がおり、苦情が来たこともある。交通の利便性も課題として認識しておいてほしい。

委員 情報発信として、美術協会ホームページを立ち上げた。各会員の展覧会や情報を発信している。市美術展で入賞した作品なども公開している。機会があればご覧いただければと思う。

会長 市民活動の団体交流会開催とあるが、内容はどうなっているか。

事務局 市では、市民活動団体やNPO法人などの立ち上げや活動を支援している。団体交流会でも、これからもっと活動を広げていく団体同士の情報共有や情報交換を支援し、市との協働などをより進めていく。

委員 市と友好都市となっているバンブー市やバンダバーグ市との交流について、国際交流協会会員でないと、なかなか情報が入ってこない。両国との交流について、広報紙に掲載してお知らせできないか。

事務局 実際に、両国を訪問し合うといったイベントがあれば、広報紙でもお知らせできる。

委員 昨年度、こども展覧会の作品をバンダバーグ市で展示した。今年度もまた実施するのか。

事務局 昨年度はバンダバーグ市との友好都市締結から20年の節目だった。今年度以降も続けるなら、国際交流協会賞を作るなど、手法を検討する必要がある。

【基本目標2 次代の文化を担う人材育成と活動を支援する】

委員 昨年も気になったが、本進行管理表では大学と摂津市との関わりが、セッピーイベントガイドの一点のみとなっている。実際は、市民福祉まつり、こどもフェスティバル、親子ランド、餅つき大会など年間40近くの地域連携活動をしている。学生の活動がもっと表に出てほしい。学生の活動が注目されていないことは、大学の中でも問題意識を持たれている。摂津の大きなイベントに参加した際、主催者のSNSでいろいろなイベントが紹介されていたが、学生については一切触れられていなかったことがあり、残念であった。

大学としても、ただのお手伝いではなく、目的意識をもってどういうふうに関わるか、何を観察してくるか、何を学んできたかを重要と思っている。

会長 学生の活動について、大学もちろん、市の方でもアピールしてもらえるとありがたい。学生としても学科で学んでいる経験を生かし、ある種のプロとして参加できるような形を作ることができればと思う。

会長 企業の視点から市内事業所代表の方に、メセナ活動(企業による文化芸術活動支援)についてのご意見を聞きたい。

委員 企業としては、マラソン大会などいろいろなイベントに、協賛させてもらい、ポスターなどを掲示して従業員から参加者を集ったりしている。摂津市の大きな企業が集まる場で市内のイベント周知は行うことができる。食堂や更衣室などにポスターを掲示し、一緒になって啓蒙できる。

事務局 それぞれの団体が直接、企業に押しかけても混乱するので、市の方で窓口になって調整させてもらえると良いと思う。

委員 青少年広場の工事に伴い、倉庫にある荷物の移動が必要になったが、例えば、ろうそくファンタジーの大量のペットボトルなどの置き場に困った。また、各団体の活動に伴う備品などの置き場にも困っているという話を聞く。

事務局 市のイベントについての荷物の置き場は、各イベントの担当課と相談して決めてもらいたい。

会長 そういったテーマでワーキンググループを作り、検討しても良いのでは。公共施設だけでなく、さまざまな場所についての検討をすると良い。

【基本目標3 市民参画による文化振興を図り、環境整備に努める】

委員 文化ホールの展示室での展覧会開催とあるが、現時点ではできない。文化ホールは、外から直接、展示室に入ることができず、ロビーを通らなければならない。ホールで有料のイベントがあった場合、ホールのイベントに関心がなくても、ロビーで入場料を払わなければ展示室に入れられない状況となる。美術協会の協会員が個展をしたことがあるが、文化ホールが分からないという人が多かった。6日間で入場者は40名だけで、どこか分からず帰った人やコミュニティプラザと勘違いした人が多かった。せつかくの良い照明があるので利用できないのはもったいないが、美術協会では使わないという方針。摂津市駅前に大きな案内看板を作ってほしい。また、展示に関しては、コミュニティプラザの1階を市民ギャラリーにしてほしい。最近が多目的ホールという意味合いがあるので、常時開放するのは無理ですと言われた。市民ギャラリーは必要だと思う。茨木や高槻にはギャラリーがあるが、1年半待ち。展示・発表する場所をもう少しほしい。

会長 今後の検討課題としていきたい。

委員 別府コミュニティセンターのロビーイベントで、みんなで歌いましょう、楽器演奏

に合わせて歌いましょうというイベントが開催されているが、時間帯が平日となっている。会場の都合があると思うが、子どもたちも参加できるよう、土日にも開催してもらえると良い。

事務局 コミュニティセンターのロビーイベントは一般の団体からの公募で決定している。団体の都合もあると思われるが、そういった要望は担当課へ伝える。

委員 新しい施設を作る際には、美術協会は専門家の集まりなので、作る前に相談してほしい。別府コミュニティセンターでは、壁から 10 センチ離れてピクチャーレールが設置してあり、展示ができない。また、展示場所に照明がなく上手く飾ることができない所もある。せつかく専門家の団体があるので、遠慮なく聞いてほしい。

【そのほか意見】

委員 今朝のテレビで遊具の使用禁止が広がっていると言っていた。摂津市の公園でもボール遊び禁止がほとんど。曜日や時間を調整するなどして何とかできないか。

委員 教員時代にソフトボール部とサッカー部がグラウンドを同時に使用していた際、ソフトボール部の打った球がサッカー部員に当たるという事故があった。最近、公園などでも親がスマホに夢中で、子どもをあまり見れていないということもある。子どもの安全が第一なので、ボール遊び禁止はやむを得ない。時間を区切って利用団体を制限するような方法を取ると、自由に遊べる場所ではなくなってしまう。

会長 そういった危険性を踏まえ、どういった対策を行うことができるか、今後もっと検討していければ良いと思う。

委員 柳田のテニスコートは、トイレが男女共同で、更衣室や雨宿りできる場所がない。東屋の設置などを何とか実現していただきたい。

事務局 今回、参加できなかった委員から質問を預かっている。

▽最初のページで掲載している参加者が大きく減少しているのはなぜか。

→地震・台風の影響が大きいのではないかと回答した。

▽基本目標 1 の施策 4 に、「市立第 6 集会所の屋根が破損したため、所有者に修繕するよう指示」とあるが、補助金等は出たのか。

→担当課に確認したところ、所有者は防災管財課であり、生涯学習課から防災管財課へ指示したという旨であるとのこと。進行管理表の公開時には追記する。

議案 2. その他 新委員の委嘱について など

事務局 本審議会の委嘱期間は今月（6月）の 28 日までとなる。文化振興への多大なるご尽力に、感謝申し上げます。次の審議会に向け、一般公募と団体推薦の依頼を 7 月に実施するので、よろしく願います。